

第20回アジア競技大会選手村
後利用基本構想（案）
に対する市民意見の内容及び本市の考え方

第20回アジア競技大会選手村後利用基本構想（案）に対し、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

いただいたご意見とそれに対する本市の考え方を公表します。

なお、ご意見の内容について、原文を要約するとともに、趣旨の類似するものはまとめ、項目別に分割して掲載しておりますので、ご了承ください。

令和2年3月
名古屋市

第20回アジア競技大会選手村後利用基本構想（案）
パブリックコメント実施結果

1 パブリックコメント実施概要

(1) 募集期間

令和2年1月17日（金曜日）から2月17日（月曜日）まで

(2) 閲覧・配布場所

ア 本冊子

市公式ウェブサイト、市民情報センター、各区役所情報コーナー、支所、各区図書館などにおいて閲覧用に配架

イ 概要版

市公式ウェブサイト、市民情報センター、各区役所情報コーナー、支所、各区図書館などにおいて配布

(3) 提出状況

意見提出者数 8人

意見件数 20件

(4) 提出方法

FAX 5人、メール 3人

(5) 意見の内訳

項目	意見件数
基本構想全般について	2件
「土地利用の考え方」について	7件
「事業化に向けて」について	6件
その他	5件
合計	20件

2 市民意見の内容及び市の考え方

(1) 基本構想全般について

市民意見
<ul style="list-style-type: none">・選手村の計画からその先のまちづくりを見据え、長期的な視点で事業を進めること、SDGs の理念を活かそうとする姿勢は評価できる。・大規模な公有地の開発であり、行政がしっかりと役割を果たすべき。
市の考え方
<p>競馬場跡地の大規模な土地利用転換であることから、選手村としての活用を含め、中長期的なまちづくりを計画的に進めることで、地域のポテンシャルを向上させ、新たな地域の拠点形成を目指します。</p> <p>そのために、県市が都市基盤等を主導するなど行政がしっかりと役割を果たすことで、先端技術の導入をはじめ様々な取組が展開される民間開発を誘導し、SDGs に掲げる社会課題の解決に貢献するまちづくりを進めたいと考えています。</p>

(2) 「土地利用の考え方」について

市民意見
<ul style="list-style-type: none">・ゾーン分けせずに、緑が広がる中に店や家が展開する空間をつくり、公園と隣接する「道の駅」のようにしてはどうか。
市の考え方
<p>開発コンセプトを具体化するために、「賑わい」「学び」「憩い」「住まい」の4つの機能を設定し、様々な施設の導入を期待しています。基本構想でお示しした施設の配置イメージは一つの例示ですが、県市や民間事業者が整備・管理する公園や広場などのパブリックスペースを活用しながら、様々な機能や施設が有機的に結びついた一体的なまちづくりを進めたいと考えています。</p>

市民意見

- ・20ha の広大な土地であるため、長期的に収益を確保出来るような開発を行うべき。

市の考え方

大規模な土地利用転換であることから、計画的に開発を進めながら地域のポテンシャルを向上させ、新たな地域の拠点形成を目指す必要があると考えています。そのため、全ての土地を一括して売却するという画一的な用地の処分だけでなく、借地による活用や、短期間の暫定的な活用なども想定しています。

市民意見

- ・体育館やプールを整備し選手村のトレーニング施設に活用すると共に、あおなみ線沿線の公園と合わせた、スポーツと健康づくりの広場を整備してください。
- ・アジア大会に参加した選手が再び訪れたくなるような施設として、イベントを開催できる多目的アリーナのような施設を整備してはどうか。

市の考え方

後利用施設のうち選手村として活用できる施設は、大会前に民間事業者に整備して頂きたいと考えています。

賑わい機能としての体育館やアリーナ、憩い機能として公園や広場などの施設の導入を誘導することで、目指すべきまちの姿に掲げている、「スポーツにより健康に暮らし、元気になるまち」や「にぎわいがうまれ都市の魅力が高まり、国内外に誇れる楽しいまち」が実現し、さらに計画予定地周辺のまちづくりと連携することで、地域の魅力向上につなげていきたいと考えています。

市民意見

- ・民間集合住宅の建設は最少としてほしい。
- ・地域住民が低額で利用できる老健施設や保育施設等の施設を整備して欲しい。

市の考え方

平成 30 年度に実施した「第 20 回アジア競技大会選手村後利用等に関する民間研究会」では、民間事業者ニーズや実現性を把握するために、計画予定地における開発内容を提案して頂きましたが、市場性を踏まえた一定規模の集合住宅や、高齢者向けの住宅などの福祉施設の提案がありました。

今後実施する開発事業者の公募において、基本構想に掲げる開発コンセプトが実現できるような、導入機能や施設の提案を求めていく考えです。

市民意見

- ・名古屋中央卸売市場を選手村跡地に移転させ、市場跡地に MICE 施設や IR 機能を整備してはどうか。

市の考え方

現在、名古屋中央卸売市場を計画予定地へ移転させる予定はありません。今後実施する開発事業者の公募において、基本構想に掲げる開発コンセプトが実現できるような、導入機能や施設の提案を求めていく考えです。

(3) 「事業化に向けて」について

市民意見
<ul style="list-style-type: none">・防災・減災に寄与する施設の整備をしてほしい。・東南海トラフ地震や津波被害に備え、敷地全体の嵩上げ対策を行ってはどうか。
市の考え方
<p>南海トラフ巨大地震の発生が予測されるほか、計画予定地周辺は海拔が低く伊勢湾台風来襲時には大きな被害を受けた地域であるため、地震や風水害などの災害に強く安心して暮らせるまちを目指す必要があると考えています。</p> <p>そのため、防災・減災に資する施設の整備を県市が進めるとともに、開発事業者により整備される後利用施設や広場などが災害発生時に活用され、事業者や地域住民などによる日頃からの防災事業が実施されることで、防災意識や災害対応力が向上するようにしたいと考えています。</p>

市民意見
<ul style="list-style-type: none">・緑地を多く設けて欲しい。
市の考え方
<p>県市が整備する公園だけでなく、民間事業者により整備や管理される広場などの提案を求め、緑豊かな空間を形成していきたいと考えています。</p>

市民意見
<ul style="list-style-type: none">・このエリアの住民が行政や事業者と共に継続的にまちづくりを考えていく機会を設けて頂きたい。・住民が主体となり、愛知県競馬組合と開発事業者等が主要構成員となるエリアマネジメント推進組織設立のロードマップをつくるべき。また、愛知県競馬組合が清掃などの地域活動に参加する素地を養うべき。
市の考え方
<p>民間事業者、地権者、地域住民、NPO等の様々な主体で構成されるエリアマネジメント推進組織が設置、運営され、地域の価値を高めるための活動が継続的に取り組まれるようにしていきたいと考えています。</p>

市民意見
・老朽化した児童館や福祉会館の移転や、市営住宅の改修もセットで考えてもらいたい。
市の考え方
現在、児童館や福祉会館を計画予定地へ移転させる予定はありません。また、後利用事業と近隣の市営住宅の改修を連携して実施する予定はありません。

(4) その他

市民意見
<ul style="list-style-type: none"> ・場外馬券売場の設置は前提なのか、開発の障害になるなら撤去すべきではないか。 ・場外馬券売場を設置する必要があるのであれば、体育館など地元住民向けの施設も含めて施設・機能の位置付けを書くべきではないか。また、スマートシティをうたいながら、巨大な駐車場を設置するのはいかがなものか。 ・長年、競馬会館の会議室を利用しており、競馬場移転後も、今あるような施設を整備してほしい。
市の考え方
<p>愛知県競馬組合により、新場外馬券売場が計画予定地に設置されることは、後利用事業を進める上での前提条件となっています。</p> <p>愛知県競馬組合が整備する新場外馬券売場の配置や規模等については、後利用開発とも整合を図るよう、引き続き調整してまいります。</p>

市民意見
・東海橋と昭和橋の間に橋の設置をしてほしい。また、周辺のバスの本数を増やしてほしい。
市の考え方
いただいたご意見につきましては、趣旨を踏まえ、今後の参考とさせていただきます。

市民意見

- ・留学生との交流場所となる場合、土古公園の事務所跡地を日本伝承のコマや竹馬が体験出来る場としてほしい。

市の考え方

いただいたご意見につきましては、趣旨を踏まえ、今後の参考とさせていただきます。